



ふじとだより

和歌山市立藤戸台小学校

令和8年3月17日卒業号

令和7年度藤戸台小学校教育課程の修了 ご卒業おめでとうございます！

春らしい雰囲気を感じるようになりました。藤戸台小学校6年生保護者の皆様におかれましては、いつも、本校の教育活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、本日、3月17日（火）は、6年生にとっては小学校生活最後の日、卒業の日となりました。6年生160名が本校を卒業します。今日の卒業式は、きっと、6年間の教育課程を修了した立派な姿で、感動的な卒業式にしてくれたことと思います。

そんな6年生との出会いは、2024年4月でした。私自身、初めて校長の職に就き、初めて赴任した学校がここ藤戸台小学校でした。その頃、5年生だった皆さんとは社会見学や加太合宿などの行事で一緒に過ごすことができました。加太合宿では野外炊事でカレーライスを作りましたが、火起こしに苦勞しながらもおいしいカレーライスができました。その後の鍋や飯ごうの洗い物がさらに大変でした。運動会では、南中ソーランとBling-Bang-Bang-Bornを組み合わせ、見応えある演技を見せてくれました。途中、先生達も参加する場面があり一緒に楽しみました。

6年生になった今年は、1年生のお世話を頑張ってくれたり、クラブ・委員会ではリーダーシップを発揮してくれたり、最上級生としての自覚をもってしっかりと取り組んでくれました。また、たくさんの行事があり、たくさんの思い出を作ることができました。大阪・関西万博に出かけ、様々なパビリオンを見て回り、世界との繋がりや未来の様子を感じることができました。6月にはプール掃除があり、6年生の皆さんのおかげでプールがきれいになり、プール開きをすることができました。10月の運動会では、朝から雨が降りできるのかどうか悩みましたが、何とか最後までできました。6年生の皆さんは、運動会での役割



を果たすとともに、自身の演技を懸命に行い最高の運動会になったと思います。リレーでの力強い走り、組み体操とフラッグでの真剣な表情と息の合った演技、さすがは6年生だなと感心しました。12月には小学校で一番の楽しみだったと思われる奈良・京都への修学旅行がありました。奈良の東大寺大仏殿では、大仏の大きさに驚



かさされ、奈良公園では鹿のフレンドリーさと多さに驚かされました。京都では清水寺、金閣、銀閣、二条城と有名な建物を見学しましたが、やはり一番インパクトがあったのは金閣です。映画村では班別行動でしたが、集合時には全員が集まっており、ルー



ルを守ることができ素晴らしい姿も見られました。他にも、和歌山大学の見学やお別れ遠足も一緒に行きましたが、適切に団体行動ができる6年生だと感じました。

まだまだ6年生と藤戸台小学校で一緒に過ごしたいのですが、そうはいってられません。今日でお別れです。そして、6年生の皆さんは次のステージである中学生になります。中学校でも常に好奇心をもって物事に取り組み、自信と勇気をもって、挑戦と努力を続けてほしいと思います。失敗を恐れず、夢と希望を胸に力いっぱい頑張してほしいと思います。私達藤戸台小学校の教職員は、卒業してもずっと応援したいと思います。

保護者の皆様には、お子様と歩まれた小学校生活6年間のご努力と愛情が、ここに実を結び、義務教育の第一段階を終えられましたことに、そして、お子様が大きく成長されましたことに、改めてお祝い申し上げます。これから、お子様は、人生において最も多感な時期に入ります。楽しみの多い反面、保護者として悩むことも多いかと存じますが、お子様が夢に向かう姿を、どうぞ温かく見守りお導きください。

【卒業関連行事その1 お別れ集会】



2月27日（金）1・2時間目にお別れ集会がありました。1年生から5年生までが歌やクイズ、メッセージなどの出し物を用意して6年生の卒業をお祝いする集会でした。6年生からは、クイズや給食着早着替えなどの楽しいお返しもありました。

【卒業関連行事その2 お別れ遠足】

3月3日（火）にお別れ遠足があり、キッザニア甲子園に行きました。職業体験ができ、キッザニアの通貨を稼いだり稼いだお金を使ったり、貯金したりもできます。様々な職業がありましたが、食べ物を作る職業が作ったものを食べることができるため人気でした。今回のお別れ遠足が、将来の職業選択の参考になればいいですね。



【卒業関連行事その3 お別れ式】



3月11日（水）朝の時間にお別れ式がありました。このお別れ式は、在校生が卒業式に参加できないために行う式です。初めに、東日本大震災から15年目ということもあり、黙禱して亡くなられた方のご冥福をお祈りしました。次に、在校生からお別れの言葉があり、最後に卒業生代表の言葉で終わりました。6年生はだんだんと卒業に向かっていくことを感じたのではないのでしょうか。この後、卒業式の予行練習があり、6年生の頑張る姿を5年生に見てもらい、「ふじっ子」の伝統を引き継ぎました。

卒業生の皆さんの新しい学校生活が楽しく充実したものとなりますように、また、保護者の皆様が健康で幸多いことをお祈りいたします。2年間ありがとうございました。

令和8年3月17日 学校長 辻 本 和 孝